



## 平成29年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月1日

上場会社名 株式会社アルチザネットワークス 上場取引所 東  
 コード番号 6778 URL http://www.artiza.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 床次 隆志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 清水 政人 TEL 042-529-3494  
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年7月期第3四半期の連結業績（平成28年8月1日～平成29年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第3四半期	1,283	△31.5	△120	—	△113	—	△160	—
28年7月期第3四半期	1,873	△14.5	468	△30.5	471	△35.3	320	△17.1

(注) 包括利益 29年7月期第3四半期 △86百万円 (—%) 28年7月期第3四半期 210百万円 (△33.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第3四半期	△19.94	—
28年7月期第3四半期	39.75	39.75

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年7月期第3四半期	4,654	4,189	90.0	519.11
28年7月期	4,645	4,357	93.8	539.87

(参考) 自己資本 29年7月期第3四半期 4,189百万円 28年7月期 4,357百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年7月期	—	0.00	—	—	—
29年7月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年7月期の連結業績予想（平成28年8月1日～平成29年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	△6.7	△185	—	△178	—	△258	—	△31.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 連結業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年7月期3Q	9,562,000株	28年7月期	9,562,000株
② 期末自己株式数	29年7月期3Q	1,491,000株	28年7月期	1,491,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年7月期3Q	8,071,000株	28年7月期3Q	8,071,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。なお、業績予想に関する事項は2ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

移動体通信分野では、LTEのサービスが世界各地で開始され、多種多様なモバイル端末の普及により、移動体通信の高速化・大容量化、サービス品質の向上に向けての研究開発及び設備投資が継続しております。国内においてはLTE-Advancedのサービスも普及し、既存のLTEのサービスに対して更なる高速化・大容量化が実現しております。また、LTE-Advancedへの研究開発投資も継続しつつ、第5世代(5G)通信方式の標準化への動きや、IoT(Internet of Things)を活用した新たなサービスの実現に向けての研究も行われております。海外におきましても、LTE-Advancedサービスが開始されており、更なる移動体通信の高速化が全世界で進行しております。

また、固定通信分野におきましては光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。モバイル端末の普及によるユーザートラフィックの増加に伴うネットワークの負荷低減に向けた投資や、ネットワークの仮想化へ向けての投資も行われ、通信インフラの更なる高速化・大容量化が求められております。

これらの技術や新サービスの導入に伴い、設備投資や研究開発投資の需要が見込まれる一方で、通信品質の問題や、事業者間による加入者獲得競争、サービスの低価格傾向は定着しており、通信事業者及び通信機器メーカーの投資意欲に関しましては、引き続き選別的な姿勢が継続されるものと予想されます。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTE-Advancedに対応する製品の開発及び販売
- (ii) 欧州、中国、北米、韓国、中東等の海外市場におけるLTE-Advanced対応製品の販売及び市場開拓
- (iii) 5Gに対応する製品の開発
- (iv) LTEに対応する製品の保守及び販売
- (v) 次世代ネットワーク及びネットワークセキュリティに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vi) WiMAX2+に対応した製品開発及び販売
- (vii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(モバイルネットワークソリューション) 1,062,539千円(前年同期比37.3%減)

当セグメントの売上高は、1,062,539千円となりました。LTE-Advancedの研究開発用途向けテストソリューションの国内向け販売が、前年同期比で減少した結果によるものです。

(IPネットワークソリューション) 221,275千円(前年同期比23.5%増)

当セグメントの売上高は、221,275千円となりました。ネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売、イーサネットサービス向けのフィールドテスト用途の「サービススタ」及びコアネットワークスタの販売が、前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高1,283,814千円(前年同期比31.5%減)、営業損失120,342千円(前年同期は営業利益468,439千円)、経常損失113,613千円(前年同期は経常利益471,903千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失160,916千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益320,800千円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,327,723千円であり、前連結会計年度末に比べ177,533千円減少いたしました。売掛金が141,680千円、商品及び製品が176,857千円減少したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,327,149千円であり、前連結会計年度末に比べ187,030千円増加いたしました。工具、器具及び備品が173,469千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は453,179千円であり、前連結会計年度末に比べ176,936千円増加いたしました。買掛金が117,530千円、賞与引当金が34,858千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,189,772千円であり、前連結会計年度末に比べ167,537千円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失160,916千円を計上したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の連結業績及び最近の業績動向を踏まえて、平成28年9月1日公表した予想を本日修正いたしました。詳細につきましては、本日別途公表いたしました、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,523,962	2,618,607
売掛金	490,977	349,296
有価証券	46,321	15,930
商品及び製品	317,400	140,542
仕掛品	4,112	12,707
原材料及び貯蔵品	36,787	84,751
その他	85,694	105,886
流動資産合計	3,505,256	3,327,723
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	15,888	14,526
車両運搬具(純額)	708	339
工具、器具及び備品(純額)	271,021	444,491
有形固定資産合計	287,617	459,357
無形固定資産	18,153	17,742
投資その他の資産		
投資有価証券	603,774	603,956
その他	230,573	246,093
投資その他の資産合計	834,348	850,050
固定資産合計	1,140,119	1,327,149
資産合計	4,645,375	4,654,872
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	144,040	261,571
未払法人税等	—	46
賞与引当金	27,828	62,686
その他	104,374	128,875
流動負債合計	276,243	453,179
固定負債		
資産除去債務	11,822	11,920
固定負債合計	11,822	11,920
負債合計	288,065	465,100
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,359,350	1,359,350
資本剰余金	1,503,745	1,503,745
利益剰余金	2,162,425	1,920,799
自己株式	△505,530	△505,530
株主資本合計	4,519,990	4,278,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△168,064	△95,566
為替換算調整勘定	5,383	6,975
その他の包括利益累計額合計	△162,680	△88,591
純資産合計	4,357,309	4,189,772
負債純資産合計	4,645,375	4,654,872

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
売上高	1,873,180	1,283,814
売上原価	445,362	369,680
売上総利益	1,427,818	914,134
販売費及び一般管理費	959,378	1,034,476
営業利益又は営業損失(△)	468,439	△120,342
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,880	4,282
為替差益	—	2,230
その他	—	275
営業外収益合計	15,880	6,788
営業外費用		
支払利息	185	60
為替差損	11,914	—
消費税差額	35	—
その他	282	—
営業外費用合計	12,417	60
経常利益又は経常損失(△)	471,903	△113,613
特別利益		
固定資産売却益	—	212
新株予約権戻入益	270	—
特別利益合計	270	212
特別損失		
投資有価証券評価損	—	74,219
特別損失合計	—	74,219
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	472,173	△187,620
法人税、住民税及び事業税	170,000	2,499
法人税等調整額	△18,627	△29,202
法人税等合計	151,372	△26,703
四半期純利益又は四半期純損失(△)	320,800	△160,916
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	320,800	△160,916

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	320,800	△160,916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△102,486	72,497
為替換算調整勘定	△7,888	1,592
その他の包括利益合計	△110,375	74,089
四半期包括利益	210,425	△86,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210,425	△86,827
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年8月1日至平成28年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額(注)
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	1,694,037	179,142	1,873,180
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,694,037	179,142	1,873,180
セグメント利益又は損失(△)	654,907	△186,467	468,439

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年8月1日至平成29年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額(注)
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	1,062,539	221,275	1,283,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,062,539	221,275	1,283,814
セグメント利益又は損失(△)	117,452	△237,795	△120,342

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。